

## 審議会等の会議結果報告

1. 会議名	第4回情報のかけ橋委員会
2. 開催日時	平成29年10月24日(火) 午後1時30分～3時30分
3. 開催場所	理事者控室
4. 出席者氏名	(委員) [敬称略] <small>副市長</small> 永作友寛 山守一徳 中北直子 浅井榮二 伊藤あや 川口正人 (事務局) <small>課長</small> 浅井嘉人 <small>主幹</small> 岡田 久 勝田茂樹
5. 公開及び非公開	公開
6. 傍聴者数	0人
7. 担当	松阪市 秘書広報課 広報広聴係 勝田 電話 0598-53-4312 FAX 0598-22-1119 メール kouhou@city.matsusaka.mie.jp

## 第4回情報のかけ橋委員会 議事録

### 【委員会 式次第】

1. あいさつ
2. 市民意識調査アンケート結果について
3. 行政チャンネルの運用について
4. 広報まつさかについて
5. その他
6. 次回会議日程について

## 1. あいさつ

委員長 先日、関西県人会に参加をしました。110年の歴史を誇る交流の場となっています。400人ほどの参加があったんですが、そこで振る舞われた料理や挨拶をされた方のほとんどが松阪市のものや松阪出身の方々でした。大変松阪の魅力の底力を感じました。是非この松阪の魅力を多くの方にPRしていきたいと思います。今日はよろしくお願いします。

## 2. 市民意識調査アンケート結果について

事務局 今年3000人を対象にアンケートを取っています。およそ100問の質問項目のうち、9問が広報に関わるものとなっています。これらの回答結果をまとめたものを皆さんに配布をさせていただきました。例を挙げると「松阪の情報を主にどのような方法で得ていますか」という質問に対しては、広報紙が圧倒的でした。続いて新聞、テレビという順番でした。「広報まつさかを読んでいるか」という質問については、過半数が毎月読んでいるというものでした。「広報まつさかの記事の中で、特に読むものは何ですか」という設問については、イベント情報が1位、まちのできごとが2位、特集が3位となっています。「松阪市ホームページを利用していますか」という質問については「見たことがない」という回答がほとんどという結果になっています。ただ、実際今年の台風21号等の襲来の際には、1分間に400ものアクセスがあった時間帯もあり、ホームページというものは「必要に応じて見てもらうもの」というものかなとも思いました。「松阪市ホームページを見る理由は何ですか?」という設問については、住民票等の手続きが多く上がっていました。次いで、観光情報となっています。「行政c hを見たことがありますか」という設問についても、「見たことがない」という回答が圧倒的でした。ただこちらも、ホームページ同様の部分もあるかもしれませんが、これは今後の課題として受け止めています。「よく見て

いる番組は？」という設問については毎時0分から放送しているアイウエーブまつさかがほとんどでした。「今後どのような番組なら視聴したいと考えますか」という問いには、「イベント講座情報」「まちのできごと」が知りたいという声が多かったです。また年代別のアンケート結果も出ています。例えば、30歳代では子育て関係の情報がほしいとの意見が出ています。これらの意見を参考に、これからの広報について考えていきたいと思っています。報告事項については以上です。

### 3. 行政チャンネルの運用について

事務局 広報広聴係で市長の考えや皆さんの意見を参考に、放送ラインナップを再検討してみました。例えば、現状は文字放送が1時間に2枠ありますが、これを1枠にし「更新されている感」の伝わるチャンネルづくりを目指します。この文字放送の代わりには、広報裏表紙の人気コーナー「HappyBirthday」を行政チャンネルでも紹介しようと思っています。広報紙では紙面の限りから全員が掲載できていないので、行政チャンネルにおいては全員掲載しようと思っています。また、5分程度にはなりますが、新番組も検討したいと思っていますので、この番組内容については皆さんの意見を伺いたいです。なお、行政チャンネルの認知度というところで前回の会議では123chというチャンネルではなかなか分かってもらいづらいのではないかという意見については、松阪ケーブルテレビに足を運んで協議をしてきました。その結果、4Kという超高精鋭の放送を進める上で、まだどのようなチャンネル構成にするかというところが未検討なので、今すぐにチャンネルを提供しますという話は出来かねるという回答でした。

委員 災害時の行政チャンネルの活用は考えていますか？

事務局 台風21号の際には通常放送はとりやめ、ホームページに情報が掲載されている旨を放送していました。来年度については台風接近前や大地震時直後に市民に伝えるべき情報をあらかじめ動画を作成しておき、放送しなければならないと考えています。

委員 台風21号の際には選挙も同時に行われていたので民放各局は選挙ばかりをしていて、台風情報が見られないという状況がありました。あんな時こそ、ケーブルテレビで地元の情報が知れたかった部分は

あります。

委員 台風 21 号の時は民間のケーブルテレビの方は台風の進路等を紹介していたので見ていました。

委員 やはり、今回は川の水量に関しては怖さがあったと思う。ホームページを案内してもらってそれを見てもらうこともできるだろうけれど、高齢者など見られない方もいるので、多様な情報発信は必要と思います。

委員 他の行政では防災無線の内容をホームページに掲載してあるところがありました。風雨の激しい中でも、話していたことが分かりやすかったです。

事務局 松阪市でも掲載はしていたのですが、ある程度分かりやすいように要約していました、またこれは防災無線でも伝えた情報ですということは伝えていなかったのも、それは不親切だったかもしれません。

委員 携帯にくる緊急速報メールは誰が送っているのですか？

事務局 基本的には携帯通信業者ですが、その大本として発信しているのは自治体です。GPSを携帯通信業者はわかっているので、その土地に住んでいる人に振り分けて送信しています。

委員 川の水位はどこで見られたのですか？

事務局 松阪市の緊急用ホームページからリンクを貼って紹介していました。

委員 3000 人アンケートの結果を年代別に見ると、高齢にいくほどホームページを見ていないということが分かります。ただ広報紙は全体的に見られていることもわかります。それなら、特集で災害時の市のホームページの見方などを紹介するといいかもしれません。

事務局 9 月 1 日が防災の日ですから、これに合わせてそのような紹介をしていくのは時期的にも良いかもしれません。

委員長 松阪市のホームページを見たら、もっと詳しい、テレビではわからないような情報が得られるのではないかと期待しているのではないのでしょうか。細かい情報というのは知りたいところです。

- 委員 HappyBirthday を行政チャンネルで放送というのは良いアイデアだと思います。最近身内が掲載されたんですが、とっても嬉しかったです。逆に掲載されないと残念です。
- 事務局 広報まつさかで抽選からはずれた子はホームページに載せるようにしてからは応募総数も10件程度増えています。掲載機会があるなら、という意識を持っていただいているものと感じます。
- 事務局 1か月間ずっと同じ子どもが放送されるのは視聴者側から見てどうなのかなという懸念はあります。例えば誕生日を前半後半に分けて放送するといった手段もあるかなとは感じています。
- 委員 放送回数が多い分には問題ないと思います。本当に何度も見てしまうものです。
- 委員 HappyBirtday は1歳の子どもでしょうが、民放等では例えば家族とか、大切な人を祝ってというようなコーナーもあります。いろんな可能性があると思います。
- 委員 それは良いかもしれません。視聴してもらえるとと思います。
- 事務局 作業としては、写真を送ってもらってそれを加工して多少の文字を入れるという程度なのでそういう意味では作業が対応しきれなくなるものではないかと思います。
- 委員 おめでとうコーナーくらいがいいかもしれません。出産とか、誕生日とか結婚とか色々使えます。
- 委員 話が変わりますが、サイクリングとかバスとかの前方にカメラを付けて放送するとありますが、これは車載カメラのようなイメージですか？
- 事務局 そのようなイメージです。
- 委員 もしするのであれば、名松線はどうでしょう。車や自転車だと前の車のナンバープレートが写ります。名松線なら利用促進にもなるし、季節で見ごたえ感が違ってくるのではないのでしょうか。

委員 私は子育て情報をしてほしいなと思います。アンケート結果からもそういったニーズはありそうです。先ほどの HappyBirthday の後なんかに入れると、見てもらいやすいのではないのでしょうか。

事務局 例えばどんな番組が必要だと思われませんか？

委員 新しく松阪に引っ越してきた方のためにも施設紹介や子育て世代が楽しめるイベントなどをPRする番組、または子育てコンシェルジュがよくある悩み相談などを放送するというのはどうでしょうか。

事務局 民間の松阪ケーブルテレビではそのような番組を始めたというのは以前聞いたことがあります。

事務局 市長杯スポーツ大会等の放送についていかがでしょうか？

委員 小さな大会でもスポーツを楽しんでいる方はたくさんいると思うので、題材は多いですから紹介していくのは良いと思います。

委員 アイウエーブまつさかが15分から20分になるのは、ニュースの本数が増えるということでしょうか？

事務局 どのような内容にしようか検討しています。先ほどから検討をいただいている5分の番組以外にもコーナーとしてアイウエーブで放送することも検討しているので、これらは兼ねています。また、1か月のアイウエーブまつさかの内容を放送するという案もあります。

委員 新番組やコーナーの放送時間や放送回数などの扱いについてはどのように考えていますか？

事務局 それも含めて検討中です。繰り返し放送できるものもあれば、高校生番組のようなものを実際作るとしたら、やっぱり頻度が毎週というのは大変だと思うからです。市長杯を紹介するにしても時期はある程度固まっていると思います。固定的にできるものと、その都度放送するものを分けて、検討しなければならないと思っています。

#### 4. 広報まつさかについて

事務局 前回の話し合いの中でプロポーザルを行うのではなく、このままク

オリティも高く、ある程度価格も低いのであれば随意契約でとの話であったと思います。それ以外で検討したい項目がいくつかあります。まずは HappyBirthday の取り扱いについてです。今は応募総数の中から 20 人のお子さんを紹介しています。大体毎月 30 人以上の応募があるのですが、これらを全員紹介するとなると、2 ページ必要になります。これを全員紹介として実施するかどうかの意見をお聞きしたいと思います。もう 1 つはまちのできごとについてです。行政チャンネルを見てもらうきっかけのために、まちのできごとをリニューアルして、行政チャンネルのページにするというのはどうかということです。実際、このまちのできごとは行政チャンネルで放送した出来事を紹介しています。最後に、先ほどのアンケートを踏まえて、来年度このようなコーナーがあればいいなというご意見を聞かせていただければと思います。

委員 HappyBirthday を 2 ページにすると本来の行政情報ページが圧迫されてしまうことが懸念されます。

委員 将来的に行政チャンネルで全員放送するというのであれば、広報まつさかでは全員でなくても良いと思います。

委員 HappyBirthday に載る載らないで苦情をもらうことはありますか？

事務局 苦情はありませんが、掲載されるかどうかの確認の電話をいただくことはあります。

委員 行政チャンネルと広報まつさかの連動企画はありますか？

事務局 12 月は 1 年の振り返りで、1 月は市長の新年あいさつで連動はしています。

委員 HappyBirthday を 2 ページにする必要はないと思います。

委員 行政チャンネルとの連動企画やまちのできごとは行政チャンネルの視聴機会を増やすことになるので、良いと思います。

## 5. その他

事務局 現在、松阪工業高校繊維デザイン科の生徒さんにアイウエーブ松阪



収録の際の背景デザインを作成してもらっています。また来年の情報のかげ橋委員会で案を皆さんに提出できると思うので、確認いただければと思います。高校生自身も、松阪市の文化や歴史を勉強してもらったり、実際の収録現場を見に来てもらったりもしていますので、期待していただきたいと思います。また、来年は松浦武四郎生誕 200 年ということで武四郎の特番を作っていますが、このタイトル題字も繊維デザイン科の生徒さんに描いてもらっています。色々コラボレーションをして、多くの皆さんに注目してもらえるような工夫をしていきたいと思っています。

## 6. 次回会議日程について

事務局 次回の会議日程は1月26日（金）の13:30からということでよろしくをお願いします。本日はありがとうございました。